

授業科目名	【G】	特殊講義(スポーツマネジメント論Ⅰ)	区分 選択	開講年次	【G】2	単位数	【G】2	
	【H】	専門講義(スポーツマネジメント論Ⅰ)			【H】2		【H】2	
科目区分	専門科目							
授業形態	対面授業							
担当形態	単 独							
施行規則に定める科目区分又は事項等								
サブタイトル	スポーツの感動こそ新しい経営学だ			担当者	野呂 一郎			
授業概要	【概要】	スポーツマネジメント論とマネジメント(経営管理)論はどう違うのか。答えは、同じだ。マネジメントをスポーツに応用すればスポーツマネジメントになる。でもたった一つ違うところがある。それは、スポーツマネジメントは、「感動を創り上げる」ことができるという点だ。スポーツが生み出す感動を創るメカニズムを、いま、経営管理は必死に学びつつある。だから、このスポーツマネジメントをとれば、経営管理も覚えられ、そして、その先を行く全く新しい経営学も身につくことになる。本講義はあらゆるスポーツを網羅するが、本学が武道が強いことを考慮し、武道のマネジメントもやるつもりだ。プロスポーツに関しては、スペクテイタースポーツ(観賞用スポーツ)の代表としてプロレス、総合格闘技などもマネジメントの観点から分析する。これで面白いわけではないよな。						
	【到達目標】	スポーツの異次元から、経営学をより多様な角度から見て考え、価値を創造し、そのスキルをあらゆることに応用する能力を身につける						
履修条件	誰でもウエルカムだ、特に経営学は好きではないが、スポーツで経営学が学べるならと考える学生に受講を勧める							
アクティブラーニングの方法	【-】	事前学習型	【-】	反転授業	【-】	調査学習	【-】	フィールドワーク
	【-】	双方向アンケート	【-】	グループワーク	【-】	対話・議論型授業	【-】	ロールプレイ
	【-】	プレゼンテーション	【-】	模擬授業	【-】	PBL	【-】	その他
ディプロマ・ポリシーとの関連性	DP(ディプロマ・ポリシー)①	- (当てはまらない)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)②	- (当てはまらない)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)③	◎ (よく当てはまる)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)④	- (当てはまらない)						
他科目との関連性	経営学科目はどの科目も他の科目と密接に関連しており、2つ以上の科目を取ることで学習上の相乗効果が期待できる。多くの科目を取れば取るほど、学習効果が上がるのであるべく多くの科目を取ることを勧める							
教科書	「産業心理と経営学」北大路書房 野呂ほか著							
参考書	「ナウエコノミー ー新・グローバル経済とは何かー」学文社 野呂一朗著							
評価方法	受講態度、確認テスト等の結果を総合考慮して成績を評価する。(受講態度30%・学習到達度の確認テスト70%) 確認テストは概念を適切に理解して、自分の言葉で表現しているかを主にチェックする							
フィードバック方法	教員が採点・評価をした課題、小テストやレポートを返却する							
評価基準	上記授業内容について、これをよく理解し、適切に表現できた者にはその程度に応じて「S」または「A」を与える。単元の内容についての理解や表現に何らかの不適切な点がある者はその程度に応じて「B」または「C」とし、単元の内容についての理解自体が不十分な者はその程度に応じて「D」または「E」とする。なお、試験欠席など、評価不能の場合には「F」とする。							

授業科目名	【G】 特殊講義 (スポーツマネジメント論 I)	区 分	開講年次	【G】 2	単位数	【G】 2
	【H】 専門講義 (スポーツマネジメント論 I)	選 択		【H】 2		【H】 2
授業回数	授業内容					
1	ガイダンス—本講義のすすめ方—およびコロナ禍のスポーツマネジメントについての概観の講義					
	予習: 教科書まえがき、目次を読んでくる(計120分程度)		復習: 現在の企業の在り方と講義の内容を対比する(計120分程度)			
2	スポーツマネジメントとは何か					
	予習: 配布資料を熟読/予告企業事例を考える(計120分程度)		復習: 学説の再理解/提示事例の再検討(計120分程度)			
3	オリンピックの経済学					
	予習: 配布資料を熟読/予告企業事例を考える(計120分程度)		復習: 学説の再理解/提示事例の再検討(計120分程度)			
4	スポーツと商業主義					
	予習: 配布資料を熟読/予告企業事例を考える(計120分程度)		復習: 学説の再理解/提示事例の再検討(計120分程度)			
5	ファンエンゲージメントとはなにか					
	予習: 配布資料を熟読/予告企業事例を考える(計120分程度)		復習: 学説の再理解/提示事例の再検討(計120分程度)			
6	大谷翔平と産業心理学					
	予習: 教科書第一章を熟読のこと(計120分程度)		復習: 学説の再理解/提示事例の再検討(計120分程度)			
7	スラムダンクの魅力解剖					
	予習: 配布資料を熟読/予告企業事例を考える(計120分程度)		復習: 学説の再理解/提示事例の再検討(計120分程度)			
8	柔道の返し技にみる スポーツにおける「応用」とは					
	予習: 配布資料を熟読/予告企業事例を考える(計120分程度)		復習: 学説の再理解/提示事例の再検討(計120分程度)			
9	グレースー柔術に学ぶ、勝利の方程式					
	予習: 配布資料を熟読/予告企業事例を考える(計120分程度)		復習: 学説の再理解/提示事例の再検討(計120分程度)			
10	柔道・高藤に学ぶSNSの使い方					
	予習: 配布資料を熟読/予告企業事例を考える(計120分程度)		復習: 学説の再理解/提示事例の再検討(計120分程度)			
11	スポーツとリーダーシップ					
	予習: 配布資料を熟読/予告企業事例を考える(計120分程度)		復習: 学説の再理解/提示事例の再検討(計120分程度)			
12	剣道に学ぶスポーツマネジメント					
	予習: 配布資料を熟読/予告企業事例を考える(計120分程度)		復習: 学説の再理解/提示事例の再検討(計120分程度)			
13	コロナ禍へのMLBの対応に学ぶ					
	予習: 配布資料を熟読/予告企業事例を考える(計120分程度)		復習: 学説の再理解/提示事例の再検討(計120分程度)			
14	栗山英樹、言葉の力					
	予習: 配布資料を熟読/予告企業事例を考える(計120分程度)		復習: 学説の再理解/提示事例の再検討(計120分程度)			
15	総括と学習到達度の確認テスト					
	予習: 教科書の講義に対応するページを読み直すこと(計120分程度)		復習: 学説の再理解/提示事例の再検討(計120分程度)			
その他	野呂は毎日noteに世界経済の最新情報を紹介、分析する記事を書いています。ぜひ皆さんも https://note.com/noroichiro/ で毎日見て下さい。必ずこの科目の勉強に役に立ちます。					